

## 「第3回 全国在宅医療・介護連携研修フォーラム」

- 日時：9月2日（金）13:00～17:30（12:30 受付開始）
- 場所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 5階 501会議室
- 目的：地域単位の在宅医療・介護連携のための多職種研修の推進
- 主催：全国在宅医療・介護連携研修フォーラム実行委員会
- 後援：公益社団法人日本医師会 全国保健師長会 日本在宅ケアアライアンス
- 対象
  - ・主対象：都道府県在宅医療・介護連携推進事業担当者
  - ・オブザーバー：在宅医療・介護連携推進事業に携わる方（市町村担当者、地区医師会担当者、等）
- タイムテーブル

時刻	項目	内容・講師等
12:30	受付開始	
13:00	主催者挨拶	実行委員長 国立長寿医療研究センター 理事長 鳥羽研二
13:05	来賓挨拶	日本医師会 常任理事 鈴木邦彦
13:10	在宅医療・介護連携推進事業について	厚生労働省老健局老人保健課 医療・介護連携技術推進官 秋野憲一
13:30	在宅医療・介護連携の醸成を目的とした多職種研修について	東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 辻哲夫
13:50	各地における在宅医療・介護連携推進の取組み	各地からの報告（各地 20分） 1. 地域課題に基づいた事業の一体的取組み 岡山市保健福祉局高齢者福祉課 徳田元子 2. 介護予防・日常生活支援総合事業を基盤にした取組み 生駒市福祉健康部福祉事務所高齢施策課 地域包括ケア推進室 田中明美 3. 広域・市町村支援の取組み 奈良県中和保健所健康増進課 和家佐日登美
14:50	休憩（15分）	
ワークショップ：地域の在宅医療・介護連携を推進するために（グループに分かれて意見交換）		
15:05	ワークショップ1： 市町村が在宅医療・介護連携推進事業と他関連事業を有機的に連動させて進めるために、都道府県はどう支援するか 1. 説明 2. 意見交換（自己紹介も含む） 3. 発表	
16:15	ワークショップ2： 市町村が効果的・効率的に「(ア) 地域の医療・介護の資源の把握」を行うために、都道府県はどのような役割を担うか 1. 論点説明 2. 意見交換 3. 発表	
17:15	全体討論・コメント	
17:25	閉会挨拶	国立長寿医療研究センター 企画戦略局長 原口真
17:30	終了	
18:00	情報交換会（有志）	会場近隣にて（費用は各自実費負担）